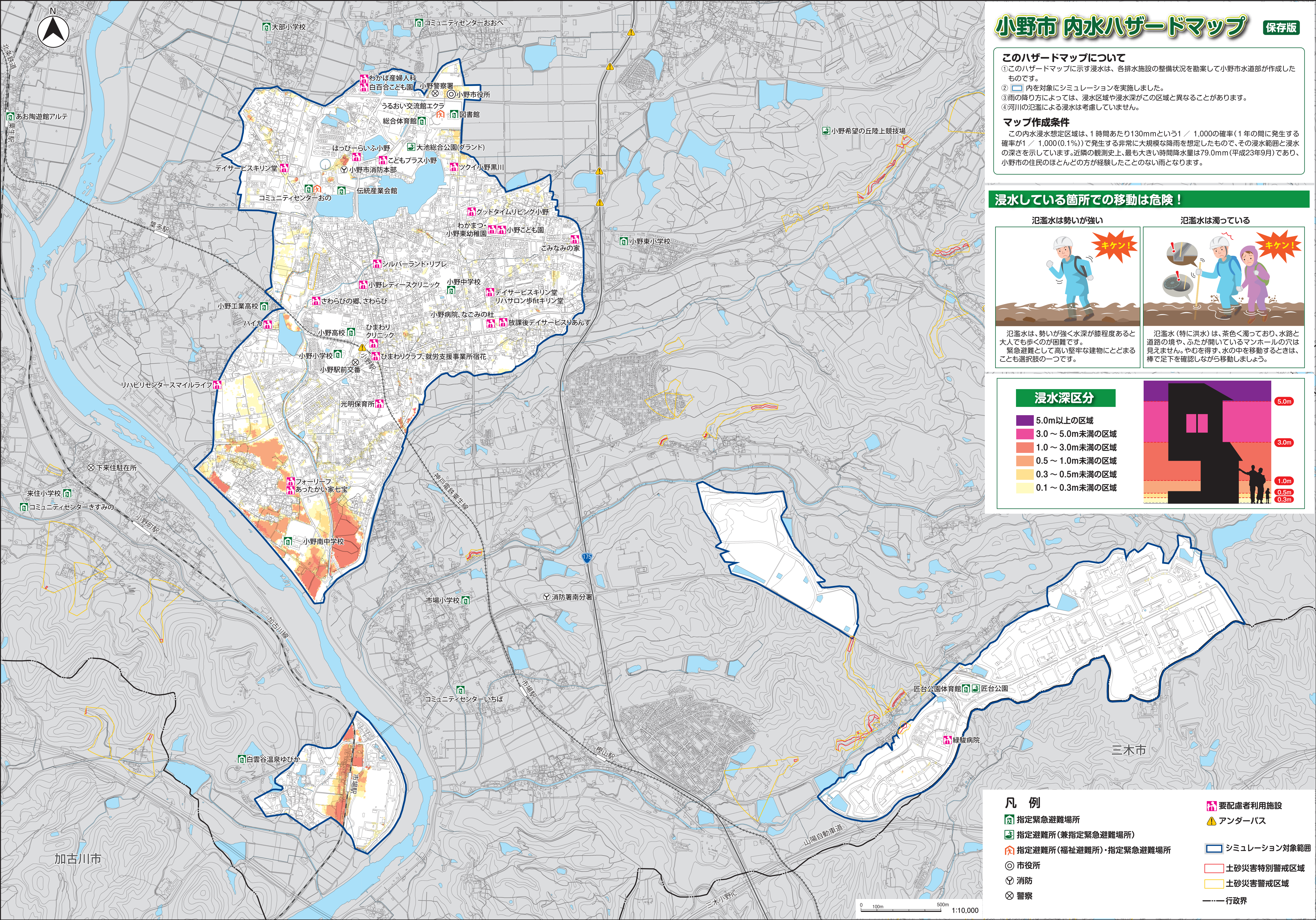




小野市 内水ハザードマップ

保存版

このハザードマップについて

- ①このハザードマップに示す浸水は、各排水施設の整備状況を勘案して小野市水道部が作成したものです。
- ②内を対象にシミュレーションを実施しました。
- ③雨の降り方によっては、浸水区域や浸水深がこの区域と異なることがあります。
- ④河川の氾濫による浸水は考慮していません。

マップ作成条件

この内水浸水想定区域は、1時間あたり130mmという1 / 1,000の確率(1年の間に発生する確率が1 / 1,000(0.1%))で発生する非常に大規模な降雨を想定したもので、その浸水範囲と浸水の深さを示しています。近隣の観測史上、最も大きい時間降水量は79.0mm(平成23年9月)であり、小野市の住民のほとんどの方が経験したことのない雨となります。

浸水している箇所での移動は危険！

氾濫水は勢いが強い



氾濫水は、勢いが強く水深が膝程度あると大人でも歩くのが困難です。
緊急避難として高い堅牢な建物にとどまることも選択肢の一つです。

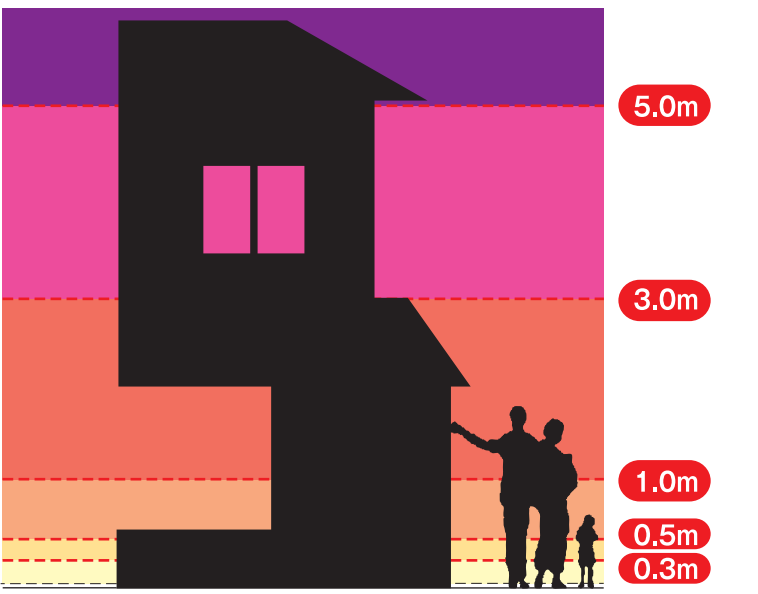
氾濫水は濁っている



氾濫水(特に洪水)は、茶色く濁っており、水路と道路の境や、ふたが開いているマンホールの穴は見えません。やむを得ず、水の中を移動するときは、棒で足下を確認しながら移動しましょう。

浸水深区分

- 5.0m以上の区域
- 3.0～5.0m未満の区域
- 1.0～3.0m未満の区域
- 0.5～1.0m未満の区域
- 0.3～0.5m未満の区域
- 0.1～0.3m未満の区域



凡 例

指定緊急避難場所

指定避難所(兼指定緊急避難場所)

指定避難所(福祉避難所)・指定緊急避難場所

市役所

消防

警察

要配慮者利用施設

アンダーパス

シミュレーション対象範囲

土砂災害特別警戒区域

土砂災害警戒区域

行政界